

# 果樹作業メモ もも摘蕾・摘花編

東根市農協営農販売園芸部

## せん孔細菌病対策の徹底を！！

春型枝病斑（スプリングキャンカー）を放置すると感染拡大！！



上記の状態が見受けられれば要注意！！

切除の徹底 + 薬剤散布で密度を減らす！

○成らせ方・成らせる部位 ※葉芽があるところに成らせる

- ・結果させる枝の太さ→塗りばしの太さまで
- ・短果枝や中果枝主体に成らせる
- ・成熟期に果実が地面を向くように成らせる
  - 短果枝（～15cm）：先端
  - 中果枝（15～30cm）：短めなら先端に、長いなら中央付近に
  - 長果枝（30cm以上）：中央付近に
- ・中～長果枝は、ねじれない→摘らい時は、最初から下向きの花芽を残す

○摘らい・摘花する花芽

- ・結果枝の基部など、肥大した時に枝ズレする部分の花芽
- ・結果枝の上向きの花芽
- ・幼木～若木における、主枝・亜主枝の先端枝の花芽

（樹冠拡大・骨格形成を優先、成らせずしっかり伸ばす）

○品種毎の摘らい・摘花の目安

\*花粉が多い品種か、少ない～無い品種かで、摘らい・摘花の程度は異なる

\*花粉が多い品種（あかつき、ゆうぞら、黄金桃、まどか、陽夏妃 等）

⇒ 強く実施 残す花(芽)の量・・・結果枝単位に、最終着果量の2倍

\*花粉が少ない～無い品種（川中島白桃、紅錦香、美晴白桃、青空むすめ 等）

⇒ 軽めに実施 残す花(芽)の量・・・結果枝単位に、最終着果量の2～3倍

\*結果枝毎の摘らい・摘花の目安

- ・短果枝（～15cm程度）→枝の先端に1～2蕾
- ・中果枝（15～30cm）→枝の中央付近の葉芽があるところに3～4蕾
- ・上向きの花芽は、摘除



摘らい・摘花前



摘らい・摘花後